

はるその常北校

水戸桜ノ牧常北校

ツール・ド・常北 (10月10日)

皆様のおかげで第32回ツール・ド・常北を開催することができました。常北校の名物行事であるツール・ド・常北では、生徒が城里町・常陸大宮市内の自然豊かな35kmのコースを1日かけて自転車で駆け巡ります。コース内には厳しい坂が数カ所ありますが、生徒はお互いに励まし合いながら頑張っていました。自転車で参加することができない生徒は、旬を迎えた城里町のさつまいもを使い、美味しい焼き芋をつくってくれました。今年度も桂中学校の生徒が応援に駆けつけてくれたため、たくさんのパワーをいただくことができました。はじめは消極的だった生徒も、完走後に楽しかったと言っており、高校生活のよい思い出となりました。

茨城県立水戸桜ノ牧高等学校常北校は、今年で開校13年目を迎えました。「一人一人を大切に」をモットーに学習や部活動、さまざまな行事に取り組んでいます。



春園祭 (10月30日・11月1日)

城里町の多くの方々に協力をいただきながら準備を進めてきた常北校の文化祭、第13回春園祭はおかげさまで大盛況のうちに幕を閉じることができました。10月30日の校内発表ではどのクラスも全力を尽くし、完成度の高い劇を披露しました。また、春園祭記念制作作品として全校生徒で取り組んできた、城里町のホロルくんとスダジイの木をモチーフとしたアートも公開され、好評を博しました。11月1日の一般公開日は第20回しろさとマルシェと合同開催になったおかげもあって、約900人の方々にご来場いただきました。常北校生は1年生が射的、2年生がフォトスポット、3年生がお化け屋敷を展示しました。皆様の温かい声かけが励みとなって、生徒は楽しく自分の仕事をすることができます。常北校は小規模校ですが、皆様のご協力のおかげで盛大な文化祭を開催できたことに心より感謝を申し上げます。春園祭及びしろさとマルシェに出店・展示された皆様、城里町の皆様、ご来場になった皆様、本当にありがとうございました。

1年生 宿泊研修 (12月4・5日)

1年生が栃木県の「モビリティリゾートもてぎ」においてスキルアップ宿泊研修を行いました。クラスの団結力を高めるためのレクリエーションに取り組んだり、自然体験活動で森の中を散策し、自然環境の保全についての考えを深めたりしました。夜のバーベキュー やログキャビンでの宿泊も貴重な経験となりました。2日目の自由行動の時間になんでもクラス全員で行動しており、クラスの絆を深めることができました。

